

令和元年度第三者評価 改善状況報告書

2020年3月30日

施設名	港区立東麻布保育園	施設所管課	麻布地区総合支所管理課
所在地	港区東麻布2-1-1	指定管理者	特定非営利活動法人ワーカーズコープ

改善すべき指摘内容等	対応事業者 (共同事業者の場合記入)	令和2年3月までの改善状況等 (指定管理者記入欄)	令和2年4月以降の取組予定 (指定管理者記入欄)	所管課確認欄 (施設所管課記入欄)
項目(カテゴリー)等				
短時間保育補助員や派遣職員等、勤務形態の異なる職員への情報共有を更に徹底し、子どもへのサービス提供に反映させることを期待する。		正規職員を中心に、日常の細かな情報を引継書に記載し、勤務形態の異なる職員に対して情報共有を行うよう改善しました。引継書を確認した職員はサインをすることで、引継者も情報が共有されたことを確認しています。今後も引き続き、情報共有漏れがないよう徹底していきます。	日常の仕事内容を文章化するとともに、伝わりにくい情報を洗い出し、引継書に記載していくことで、勤務形態の異なる職員への情報共有を徹底していきます。また、併せて、必要に応じて全職員対象の園内研修を実施することで、子どもへのサービス提供に反映していきます。	引継書を活用することで、勤務形態の異なる職員や、勤務時間が異なる職員同士の情報共有が徹底されていくよう、指導していきます。
保育者の対応にばらつきが見られるため、子どもの最善の利益を目指す保育が実現されるように、保育理念を再度職員全体で共有できる仕組みの構築が望まれる。		全職員へのヒアリングを実施し、保育理念を再度共有しました。仕事内容を見直すことで、職員の業務負担を軽減させ、より子どもや保護者と丁寧に向き合える環境を作りました。研修などを通して、お互いの気付きを共有しています。	園内研修や外部研修を行い、知識を深めるとともに、学んだ内容を職員全体で共有することで、丁寧な保育を実現していきます。子どもの最善の利益を常に意識するよう心掛け、必要な援助や支援がスムーズに提供できる保育環境を目指します。	保育理念や研修内容を共有することで、より良い保育サービスが提供できるよう、研修や園内会議等を継続的に行うよう指導していきます。
全体的な計画の表現について、意味が伝わりにくい表現で言い表した部分があったため、誰にでも容易に理解できる表現とするよう見直しが期待される。		保護者にも伝わりやすい表現とするため、表現内容を見直しました。指導計画との整合性も図り、令和2年度の全体的な計画に反映しました。	全体的な計画だけでなく、園だよりやその他の通知等についても、常に伝わりやすい表現を心掛けることで、更なる保育サービスの向上を図ります。	保護者の保育園に対する理解を深め、安心して子どもを預けられるよう、表現内容について、定期的に確認していきます。

※評価結果の指摘内容等の中から、3点程度についての対応策を記載してください。